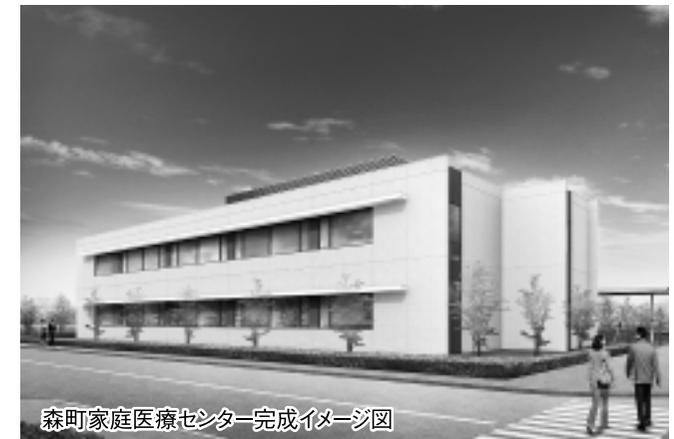




基本理念

患者さまの人権を尊重し、心の通った医療を実践することで、地域と共に在る病院を目指します。



森町家庭医療センター完成イメージ図

家庭医療の診療を行う診療所と森町訪問看護ステーションが併設する「森町家庭医療センター」の建設工事を進めています。当院北側に本年秋の完成を目指して建設します。

公立森町病院

〒437-0214 静岡県周智郡森町草ヶ谷391-1
TEL. (0538) 85-2181 / 予約専用TEL. (0538) 85-0270

ホームページアドレス <http://hospital.town.morimachi.shizuoka.jp/>

文書料を改定しました

4月から診断書等の文書料が変わりました。今回の改定は、近隣病院との均衡を保つために、金額を調査のうえ行いました。

主な文書料の金額(消費税含む)は、次のとおりとなります。



診断書(当院様式)	1,050円 → 1,570円
生命保険に係る診断書	2,100円 → 4,200円
自賠償に係る診断書	3,150円 → 5,250円
証明書(学校提出用)	310円 → 1,050円
領収証明書	520円 → 1,050円
死体検案書	5,250円 → 3,150円



豊田合成(株)車イス寄付

2月14日、豊田合成(株)森町工場の福崎工場長ら関係者が当院を訪れ、車イス5台が寄付されました。



災害支援ナース活動報告

看護部長室 吐師 たか子

3月11日の東日本大震災の支援として、4月3日から4月6日の4日間、大場礼子、戸塚峰子の3人で岩手県陸前高田市の避難所に行きました。4月3日17時頃バスで陸前高田市に入りましたが、一面瓦礫の山で道路脇にも橋の欄干にも瓦礫があり津波の恐怖に声も出ず、自然に涙が溢れていました。避難所では震災から3週間を過ぎ、日課が出来上がっており、6時30分頃から高齢者、障害者の血圧測定・体温測定をしながらインフルエンザや動かないことでの下肢血栓、褥瘡などに注意して確認しました。情報の共有としては一般紙が毎朝避難所に配達され誰でも手に入るように廊下に置いてある他、高田市だよりが毎日発行され入浴、仮設住宅などの情報が伝えられていました。被災者の方も大勢ボランティアをされていて特に中学生・高校生が頑張っているのを見て、人間の生きる力の強さと復興にかける熱い思いを感じました。看護師不足の中現場を守ってくれるスタッフや応援してくれた職員がいたからこそこのような活動ができたと思います。この経験を今後の防災対策などに生かしていけるようにしたいです。



※第二次災害支援ナースとして森田久美子、福川雅子ら4月16日～20日、宮城県石巻市の避難所に行きました。